

# 在日米軍再編 4月合意を止めよう 日本政府へ抗議のFAX・メール・はがきを

日米両国政府による在日米軍再編の協議が大詰めをむかえています。麻生太郎外相は3月29日の衆院沖縄・北方特別委員会で、外務・防衛当局の審議官級協議を4月4日からワシントンで行うことを報告。最終報告の取りまとめについて、この協議で大筋合意したうえで「4月半ばごろまでには決めたい」と述べました。

報道では、在日米軍再編の焦点は、普天間基地のキャンプ・シュワブ沿岸移設と、在沖縄海兵隊のグアム移転費用の日本負担 の2つされてしまっています。

しかしそれだけではなく、米軍再編の対象となった基地を抱える地域では、平和運動団体をはじめ、首長・議会・住民を含めた広範な反対運動が起こっています。

私たちの声と力で、在日米軍再編をSTOPさせましょう。

東京新聞 3月30日

外相 「50%切りたい」海兵隊移転日本負担

麻生太郎外相は29日の衆院沖縄・北方特別委員会で、米軍再編に伴う在沖縄海兵隊のグアム移転経費のうち、日本側の負担割合について「50%は切りたい。とても50%まで譲る気はない」と述べ、半分未満に抑えたい意向を表明した。

外相はこれに先立つ衆院外務委員会で、米側が移転経費の総額を百億ドル（一兆一千八百億円）と見積もり、日本に75%に当たる七十五億ドル（八千八百五十億円）の負担を求めていることについて「言い値で、さしたる根拠があるとは思わない」と述べ、米側に経費圧縮を求める姿勢を強調した。

外相は米軍再編に関する外務・防衛当局の審議官級協議を四月四日からワシントンで行うことを報告。最終報告の取りまとめについて、この協議で大筋合意したうえで「四月半ばごろまでには決めたい」と述べた。

## 抗議先

内閣総理大臣 小泉純一郎 様

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-3-1 総理大臣官邸

FAX 03-3581-3883

Eメール 総理官邸のHP <http://www.kantei.go.jp/> にアクセスし、「ご意見募集」に記入する。

外務大臣 麻生 太郎 様

〒100-8919 東京都千代田区霞ヶ関2-2-1 外務省

FAX 03-5501-8430

Eメール 外務省のHP <http://www.mofa.go.jp/mofaj/> にアクセスし、ページ右下「アクションを起こす」内の「ご意見」から記入する。

防衛庁長官 額賀 福志郎様

〒162-8861 東京都新宿区市谷本村町5-1 防衛庁

FAX 03-5269-3270

Eメール [infojda@jda.go.jp](mailto:infojda@jda.go.jp)

## 抗議文(例文)

在日米軍再編に反対します。

現在、日米政府間で協議が行われている在日米軍再編は、米陸・海・空・海兵4軍の司令部と実戦部隊を日本に集中配備するとともに、自衛隊による米軍支援を進めるものであり、強く反対します。また在沖縄海兵隊のグアム移転費用を日本が支出することは、いかなる理由であれ認められません。私たちは日本政府に以下の事項を要請します。

1. 在日米軍基地の再編・強化を行わないこと
2. 在日米軍基地の縮小・撤去を進めること
3. 日米共同訓練の増加や、基地・施設の共同使用など、米軍と自衛隊の一体化を行わないこと
4. 日米地位協定を抜本的に改正すること

# 全国各地で広がる米軍再編反対の声

東京 2月23日  
米軍再編反対で2,500人が国会へデモ  
「在日米軍再編反対2.23全国集会」が東京日比谷公園野外音楽堂で開かれ、2,500人が参加しました。民主党・社民党の代表からは、国会情勢が報告されました。WORLD PEACE NOWからは、イラク反戦運動についてのアピールと3.18日比谷集会への参加要請がありました。原子力空母の母港化問題を抱える神奈川県、厚木基地の空母艦載機の移転先とされた山口県、そして基地の被害が集中する沖縄県の代表から活動報告を受けました。  
力強く「団結がんばろう！」を三唱し、参加者は国会へのデモ行進に出発。衆議院・参議院の議員面会所では、民主党・社民党の国会議員が、デモ隊を出迎えてくれました。デモ参加者と国会議員は、国会の内と外の連携で米軍再編を阻止するために、連帯のシュプレヒコールを行いました。

沖縄県 3月5日  
35,000人が結集して「県民総決起大会」  
宜野湾市海浜公園で、「知事権限を奪う特措法制定反対 普天間基地の頭越し・沿岸部案に反対する県民総決起大会」が開催され、35,000人が集まりました。  
会場では、14:30からコンサートが、16:00から本集会が始まりました。  
集会では、社民党・社大党・民主党・共産党など政党、沖縄平和運動センター・連合沖縄・県労連などが参加などの団体、市民団体が、普天間基地の即時撤去と基地の県外移設を訴えました。

山口県 3月5日  
住民投票にむけ人文字  
岩国市で、空母艦載機の岩国基地への移転に反対し、住民投票に勝利するための集会と「人文字」行動が行われました。本集会には、1,500人が集まり、投票へ行こう！という意志をしめす「3.12GO!」の人文字をつくりました。地元の歌や踊りなどさまざまなパフォーマンス、まだ投票権のない高校生からの発言などがありました。  
3月12日 住民投票  
また3月12日に実施された住民投票は、投票率58.68%で成立し、反対が89%を占めました。

神奈川県 3月12日  
3,000人が「米陸軍第1軍団くるな！」  
座間市で、「米軍再編・基地強化反対！3.12行動 in 座間・相模原」が開かれました。主催は、神奈川平和運動センター・県央共闘・米陸軍第1軍団移駐を歓迎しない会などで作る「米軍再編・基地強化反対！3月行動実行委員会」です。  
キャンプ座間に隣接する座間公園には、労働組合や市民運動団体などから3,000人が集まりました。集会では、沖縄平和運動センターや山口県平和運動フォーラム、民主党、社民党などから連帯のあいさつが行われました。  
40分ほどで集会を終了し、キャンプ座間正門に向けて、デモ行進を開始。正門前では、第1軍団司令部の移転に反対する要請文を読み上げ、基地の警備要員に手渡しました。

## 自治体も首長もがんばっているぞ！

- 相模原市・小川勇夫市長 「戦車に轢かれても、命をかけて反対する」
- 座間市・星野勝司市長 「ミサイルを撃ち込まれても基地強化を阻止する」
- 山口県・二井闌成知事 「関係市町村に共通する懸念を勘案すると地元の理解を得られたとは言えない」
- 広島県・藤田雄山知事 「(岩国基地増強が示された)中間報告の内容を容認できる状況にない」
- 鹿屋市・山下栄市長 「断固反対」とする同市の最終意見を要望書としてまとめ国へ提出。
- 千歳市・山口幸太郎市長 「現時点での受け入れがたいという姿勢は変わらない」
- 苫小牧市・桜井忠市長 「国防は国の専権事項ということ沖縄の厳しい状況が分からないわけではない。だが、市長として市民の生活環境を守る責務がある。地元市長として訓練移転には反対する」

連絡先